

## 秋の叙勲



### 小尾副理事長に旭日双光章

平成 19 年秋の叙勲で、多年にわたり住宅建設業に精励するとともに業界の健全な発展に寄与したことにより、当協会副理事長の小尾洸氏（㈱富士開発代表取締役）が旭日双光章を受章した。

氏は、昭和 35 年 10 月に横浜市戸塚区において富士商事不動産部を創業し不動産の仲介を始めたが、やがて土地の売買から宅地開発、住宅建設にも取り組むようになり、さらに大手企業の工場用地、福利厚生施設用地の確保を手掛けるなど事業を拡げていった。昭和 41 年 8 月、業容の拡大に伴い㈱富士開発に改組、その後も工場用地等の取引を伸長させるとともに湘南地区一帯に住みやすい住宅の供給と環境に配慮した街づくりを推進して消費者の信頼を築いていった。昭和 43 年、その実績と信用を背景として九州支店を開設したのを始め、昭和 47 年には沖縄、鹿児島、北陸と相次いで支店を開設し、用地の仕入れから住宅の分譲まで幅広く事

業を伸展させた。その結果、これまでに 3,500 戸の住宅を供給し市民の住生活の充実と地域の住環境の向上に大きく寄与している。

一方、昭和 59 年 5 月に日本住宅地経営協会の理事に就任、その後常務理事、さらに平成 5 年 5 月から副理事長を務め、その間の一大事業として当協会との統合に大きな役割を果たした。平成 14 年 5 月からは当協会の副理事長として、沖縄支部の設立に尽力するなど当協会の発展に努めているほか(社)全国住宅建設産業協会連合会の副会長、(財)不動産流通近代化センターの理事等の要職にあって業界の健全な発展に貢献している。

平成 15 年には長年にわたり首都圏不動産公正取引協議会の副会長として不動産広告の適正表示と消費者保護に努めた功績により公正取引委員会表彰を受賞。

昭和 11 年 7 月、神奈川県生まれの 71 歳。